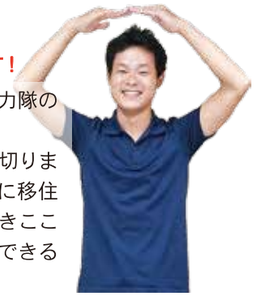
地域おこし協力隊
活動レポート

協力隊が行く！



今月の担当は
おうはし隊員です！

こんにちは、地域おこし協力隊の大橋です！

協力隊の残り任期が１年を切りました。縁もゆかりもない枕崎に移住し、多くの方にご支援いただきここまでこれました。感謝を形にできるよう、最後まで走りきります！

▲地域価値向上に関する包括連携協定締結式の様子

耕作放棄地を活用した2年間の壮大なプロジェクト始動!!

６月９日、株式会社ソラシドエア、薩摩酒造株式会社、一般社団法人地域商社推進機構および枕崎市の４者で、関係人口の創出、地域価値の向上および地域課題の解決を図ることを目的とした包括連携協定を締結しました。

■地域価値向上に関する包括連携協定の背景

株式会社ソラシドエアは、私が移住するきっかけとなった九州移住ドラフト会議のスポンサーを長年務め、「九州・沖縄の翼」として地域に根ざした活動をされていて、枕崎との連携を着任当時から模索していました。１年ほど前から構想が具体化し始め、薩摩酒造株式会社にご協力いただき、参加型焼酎造りを通じた関係人口の創出、耕作放棄地の活用プロジェクトを立ち上げることができました。

■協定締結と50名超で草刈り！

協定の締結後、喜入の草刈りツーリズムの皆さんにもご協力いただき、２０００平方メートルの耕作放棄地の草刈りを実施しました！２メートルを超える草（木？）に苦戦しながらも、一致団結し所定の時間内に草刈りを終えることができました！６月とはいえ蒸し暑い中での作業で大変ではありましたが、終わった後の一面きれいになった畑を見た皆さんの笑顔と達成感の共有は格別なものがありました！

■焼酎ワークショップと新酒祭り、そして今後

その後、９月に４者の関係者総勢20名超で「理想の焼酎ワークショップ」を実施しました。多様化・複雑化した若年層のライフスタイルの中でどのような課題があり、その課題にどのようなお酒なら入り込む余地がありそうなのか？皆さんで試行錯誤していただきました。このワークショップでのさまざまなアイディアや意見を今後の焼酎造りに活かしていきます。

また、今年の新酒祭りでは、株式会社ソラシドエアとプロジェクトに関わった鹿児島大学のインターン生がブース出展とステージ出演をする予定です！ぜひお越しください。

■プロジェクトを通じた枕崎のファンづくり

今回のプロジェクトがなかったら、なかなか枕崎と接点を持つこともなかった方も多くいらっしゃいます。そのような方々が、プロジェクトを通じて地元企業や地元の方と交流し、枕崎の良さを感じて少しでも好きになってもらえたらと思っています。

市長コラム vol. 66

ゼロカーボンシティ宣言

９月１日から、南薩地区衛生管理組合が運営する新しいごみ処理施設「なんさつＥＣＯの杜」が供用開始しました。この施設の供用開始に伴い、内鍋清掃センター跡地に、新たに本市が運営する「枕崎市内鍋リサイクルセンター」を開設し、枕崎市のごみ中継施設および資源ごみのリサイクル施設として稼働を開始しました。

それに伴い、本市は９月議会の行政報告の中で「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。国が目標に掲げる２０５０年の脱炭素社会実現に向けて、ごみの減量化とリサイクルを推進し、環境にやさしく質の高い資源循環社会を実現するなど、本市においても２０５０年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指していくこととしています。

市民の皆様にも改めて、ごみのリサイクルをはじめとする環境への取り組みについて考えていただきたいと思います。ＳＤＧｓでは、「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさも守ろう」「エネルギーをみんなに。そしてクリーンに」「安全な水とトイレを世界中に」「つくる責任、つかう責任」といった環境に関するゴールが掲げられているほか、さらには「気候変動に具体的な対策を」というアクションを促すゴールも示されています。

日常の暮らしの中で、まずは「できることを確実に」意識をして取り組みましょう。枕崎のごみ処理環境を考えたとき、私たち市民にとっていちばん身近な場所が地域のごみ集積所です。しっかりと分別して、ごみ袋には名前を書いて正しいごみ出しをお願いします。正しいごみの分別は、一人一人の心がけですぐに成果を出すことができます。ごみの減量化についても「できることを確実に」。ゼロカーボンへの第一歩、ごみの分別の徹底をよろしくお願いいたします。

枕崎（まく）×人（ひと）×仕事（しごと）　No.36

森建設株式会社 / 瀬戸町

「枕崎 × 人 × 仕事」では、枕崎にあるさまざまな仕事と、その仕事に携わる人を紹介します。

今月は、森建設株式会社の土木部門で働く女性を取材しました。

小野　一蕗（いぶき）さん　(26)

インフラ整備や災害時の地域の守り手として市民の生活を支える建設業界。その中で、昭和26年の創業から今年で73年目を迎える森建設株式会社は、建築・土木工事など、市民の生活に欠かせない事業を営んでいます。今回は、同社の土木部門で働く小野一蕗さんを取材しました。

本市出身の小野さんは、枕崎小・中学校を卒業後、鹿児島実業高校へ進学。その後、航空業界への就職を目指し、専門学校で航空実務について学びました。卒業後は鹿児島空港でグランドスタッフとして働き始めた小野さんですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、仕事が激減。転職を考えざるを得ない状況になってしまいます。もともと、いつかは地元に帰ろうと考えていたことや、森建設株式会社で働く親族からの勧めもあり、令和3年から同社で働くことになりました。

これまでと全く畑違いの分野での再スタートとなり、業務上は戸惑いも多かったという小野さんですが、社員は顔なじみも多く、すぐに職場に溶け込めたといいます。先輩社員の現場で事務作業の補助をしながら経験を積み、現場代理人として任される業務も多くなってきました。その中で大事にしているのは「安全第一」と「コミュニケーション」。工事前のあいさつや、現場でのちょっとしたコミュニケーションの中から、危険箇所の改善に繋がることもあるからです。また、建設業の魅力は「自分の仕事が形に残るところ」。毎朝の通勤時、自分が担当した道路を通るのは感慨深いものがあるといいます。「建設業は大変なこともありますが、魅力ある楽しい仕事だということを知ってもらいたいです。そして、枕崎の建設業で働く若い方が増え、もっと活気づいてほしいです」と話します。

現在は、結婚・出産を経て育児休暇中で、子どもの日々の成長が何よりの楽しみだという小野さん。職場に復帰した後はより大きな現場を担当できるよう、育児の傍ら土木施工管理技師の資格取得を目指しています。

スポーツ・文化イベント情報

南溟館
開 9:00 ～ 17:00
※入館は16：30まで
休 毎週月曜日
※月曜日が祝祭日の場合は翌日休館
問 スポーツ・文化振興課
TEL72-9998

キン･シオタニ展～絵と題名～

東京生まれで枕崎にたびたび訪れている『旅するイラストレーター』キン・シオタニ氏による展覧会を開催中です。作品を通して、アートの面白さだけでなく、普段気付かない枕崎の良さを伝える展覧会です。ぜひご来場下さい。

●**会期**　９月15日（日）～10月16日（水）
月曜休館※祝日の場合は翌日休館
●**観覧料**　一般200円、大学・高校生100円、中学生以下無料

第58回市総合文化祭展示部門

南溟館および市民会館において、絵画、書道、写真、生花等の作品を展示します。
※地区学校給食展（市民会館11月10日のみ）同時展示
●**会期**　10月26日（土）～11月10日（日）
●**観覧料**　無料

第58回市総合文化祭「市民芸能祭」

第58回市総合文化祭芸能部門として、文化協会加盟団体を中心とした舞踊、楽器演奏、ダンスなどを披露する「市民芸能祭」を開催します。また特別ゲストとして、津軽三味線の本田浩平氏、篠笛の瀬戸口留美子氏、和太鼓の平田理子氏による和楽器演奏を行います。
●**日時**　11月10日（日）
午前10時～午後３時（予定）
※時間は進行上の都合により変更となる場合があります。
●**会場**　市民会館大ホール
●**観覧料**　無料

道路で動物の死骸を見かけたら市役所までご連絡ください　TEL76-1097